

第3回定例会

母村（奈良県十津川村）へ義援金 「5千万円を可決！」

町長は、台風12号による大雨の影響で、甚大な被害を受けた母村へ救援物資、見舞金、職員派遣等の支援を表明するとともに、町民への募金を呼び掛けた。

平成23年第3回定例会は9月5日に開会、一般質問に4議員が登壇、平成23年度一般会計補正予算2件、特別会計補正予算1件、人事案件2件、22年度一般会計並びに4特別会計の認定、意見書2件を審議し、原案を可決、同意、認定し12日に閉会した。

補正予算

〔一般会計〕

一般会計補正予算は、開会初日に歳入歳出それぞれ2,399万9千円の補正予算が提出された後、会期最終日の9月12日に母村・十津川村への災害見舞金を中心とする補正予算、5,250万円の追加補正を審議した結果、総額を54億2554万9千円とした。

▼総務費

・十津川村災害見舞金

5,000万円

（十津川村の甚大な被災状況を憂い、町内各種団体と支援内容を協議、町は見舞金支出、職員の派遣等について説明し賛同を得た。さらに、町内各所に募金箱を設置するとともに、行政区を通じての募金活動協力を要請した。なお、見舞金の額は全国にある姉妹都市提携自治体における災害時の相互支援内容を参考にしたと説明）

・普通財産管理事務

896万7千円

（廃校した吉野小学校教員住宅の解体費用）

▼民生費

・地域支え合い体制づくり事業

493万5千円

（既存の地理情報システムに要援護者の個人情報を入力しマップ化する）

▼農林水産業費

・新十津川地区水利施設整備事業

150万円

（吉野駐車公園前頭首工改修工事費の一部負担）

▼商工費

・ふるさと公園維持管理事業

213万2千円

（豪雨で被害のあった創造の森遊歩道の修繕費用）

▼災害復旧費

・公共土木施設単独災害復旧事業

608万円

（8月豪雨による被害箇所（8月豪雨による被害箇所）の修繕と設計委託及び9月2日から4日の豪雨における志寸川河岸決壊と町道学園8号南線法面崩壊の災害復旧のための設計委託料）

〔後期高齢者医療特別会計〕

歳入歳出それぞれ32万9千円を追加し、総額を8,659万1千円とした。

・一般管理費 410万円
（住民課の受付カウンターを改修する費用）

人事案件

▼新十津川町教育委員会委員の任命

・鈴井 康裕氏（大和区）
・昭和35年5月19日生まれ

▼新十津川町固定資産評価審査委員会委員の選任

・長谷川 優氏（文京区）
・昭和18年5月27日生まれ

意見書採択

◎森林・林業・木材産業施策の積極的な展開に関する意見書

◎軽油引取税の課税免除措置などの恒久化を求める意見書